

# 長岡 米百俵フェス ～花火と食と音楽と～ 2023

## 長岡市・米百俵フェス有限責任事業組合 共同記者発表要旨

日 時：令和5年5月19日（金）午後3時30分から  
会 場：アオーレ長岡 大会議室

【発表項目：長岡米百俵フェス～花火と食と音楽と～2023 事業概要等について】

出席者：長岡市長 磯田 達伸

米百俵フェス有限責任事業組合 総合プロデューサー 北牧 裕幸  
(株式会社キューブ 代表取締役社長)

(司会)

「長岡米百俵フェス～花火と食と音楽と～2023」は、2018年に長岡市と米百俵フェス有限責任事業組合が、次の100年へ新しい米百俵を掲げ、事業協定を締結し、未来を担う子供たちの価値ある体験の提供や、ふるさと長岡への愛着の醸成への寄与、広く国内に発信し得る新たなイベントの醸成による長岡の認知度向上と新たなファンの獲得、地域経済の活性化を目指し開催します。

球場やライブ会場に歓声が戻り始め、今年8日には新型コロナウイルス感染症は5類感染症に変更されるなど、徐々にイベント業界は日常を取り戻しつつあります。今年も快適で居心地の良いフェスとして、さらにバージョンアップして開催して参ります。

それではまず初めに、米百俵フェスのプロモーションビデオをご覧ください。

(プロモーションビデオ視聴)

(司会)

続きまして、長岡市長・磯田達伸がご挨拶申し上げます。

(市長)

米百俵フェスはご承知のように2018年に初めて開催いたしまして、今年で5回目ということになります。北牧社長が代表を務める米百俵フェス有限責任事業組合をはじめ、長岡市を中心とした多くの団体、企業の方々、オール長岡で盛り上げてきました。音楽と花火、食、自然の魅力をいっぱい詰め込んだ長岡にしかないフェスとして開催してきました。新型コロナウイルスの3年間も不当不屈の精神で、さまざまな工夫をしながら継続して開催してきました。

今回は3年ぶりにイベントで声出しが解禁されるということで、こういうフェスを作ろうという思いが今年是实现するのではないかと考えております。

先ほどプロモーションビデオを見て、子供たちのテーマ曲の歌声を聞きながら、これまでの思い出が蘇ってきて、非常に胸が熱くなる思いです。新型コロナウイルス禍ではエンタメを楽しんで高揚感を覚えるという経験が市民の皆様、国民の皆様から遠くなっていたと思いますが、いよいよ米百俵フェス本来の姿を実現できる年になったと、私も興奮を覚えています。

それに先立つ長岡まつり大花火大会も8月2日・3日に通常開催します。夏は長岡花火、秋は米フェスを、多くの方々に楽しんでいただきたいと思います。

5月8日から新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に変わり、本来の姿で開催できるようになりました。そういう状況の中で、オール長岡で受け入れ体制を作っ

ていながら、報道機関の皆様からもプロモーションにご協力いただきながら、多くの皆様からおいでいただく大きなうねりを作り上げていきたいと思

います。

長岡市としても、長岡まつり大花火大会や米フェスをはじめとした大きなイベントを核にし

ながら、インバウンドも含めて多くの観光客を受け入れていきたいと思

います。

(司会)  
次に、「長岡米百俵フェス～花火と食と音楽と～2023」主催者であります、米百俵フェス有

限責任事業組合総合プロデューサー、北牧裕幸からご挨拶と事業の内容についてご説明させて

いただきます。

(北牧総合プロデューサー)

いよいよ新型コロナウイルス禍も明けようとする中で、今年節目となる5回目の開催を迎

えるということは本当に嬉しい限りです。

今年の概要などをご説明させていただきます。米フェスは新たなイベントを長岡の地に作り

出そうと2018年から長岡市と共同で始めました。2018年は開催できましたが、2019年は台風19

号の襲来により前日に開催を中止しました。新型コロナウイルス禍が始まり、2020年は観客を

避けたいと思い、シートゾーンやテントゾーンなどのゾーン分けをして、それに伴ったチケット代金、券種とさせていただいております。なお、小学生以下無料という施策は今年も継続させていただきます。

出演者は、本日第1弾として16アーティストを発表させていただいており、初出演として、きやりーばみゆばみゆさん、スキマスイッチさん、イルカさん、リップスライムさんなどに参戦いただきます。また、松下洸平、wacci、南こうせつさんなど引き続きで参加いただく予定です。この後に第2弾の発表にもビッグアーティストの方々が控えていますので、ご期待いただきたいと思っています。

チケットは、6月中旬から、まず米フェスLINEに登録いただいた方から最速で先行販売を行いたいと思っています。この最速先行販売は、一般発売と、市民割引販売の両方を行う予定です。7月上旬から窓口販売をスタートします。その後にバスや駐車場の交通チケット、キャンプチケットなどを順次発売していく予定です。本日オープンいたします米フェスのホームページに詳しく掲載していますので、ぜひご覧ください。

来年以降、米フェスをさらに大きく発展させていき、夏は花火大会、秋は米フェスと長岡の秋の風物詩として皆様に育てていただけたらと思っています。ぜひよろしくお願いたします。

(司会)

それでは質疑応答の時間に入ります。

(記者)

第2弾のアーティスト発表の時期と、何組ぐらい予定されているのか、また出演の日時などはいつごろ示されるのか教えてください。

(北牧総合プロデューサー)

第2弾のアーティスト発表と出演日については、6月中旬を目途に、できれば同日で発表したいと思っています。出演の総組数ですが、まだ確定はしておりませんが大体1日7組から8組ぐらいの予定です。

(記者)

今回の来場者数をどのくらいで見込んでいますか。また昨年の実績も教えてください。

(北牧総合プロデューサー)

昨年の入場者は2日半で約2万人でした。今年の入場者は3万人ぐらいを一つの目安にしたいと思っています。

(記者)

新型コロナウイルスが感染症法の5類になったとはいえ感染対策も必要だと思いますが、今年の感染対策を教えてください。

(北牧総合プロデューサー)

引き続き行うべき感染対策は、業界のガイドラインに則って行いたいと思います。なお、声出しや歓声などは、特に制限を設けなく行いたいと思っています。

(記者)

検温はやらないのでしょうか。

(北牧総合プロデューサー)

現在のガイドラインには検温の記載がありません。また感染拡大などで、ガイドラインが改定されるようであれば検討したいと思っています。

(記者)

資料の中に観覧エリアの増設とありますが、どのくらいの規模感で広げていますか。

また、前回まで1日券とか3日通し券があったと思いますが、今回はないのか、ないのであ

れば理由をご説明いただけますか。

(北牧総合プロデューサー)

観覧エリアとしては、ステージの向きを昨年の位置からロッジに対して垂直に近いような形に傾けることで、観覧エリアを広げました。

通しのチケットがないことについて、今回ゾーンで券種を分けた中で1日券、2日券、3日券と増やしますと、窓口での販売が追いつかないという問題がありましたので、廃止をさせていただきました。今までゾーンで分けていないことで、例えばシートで場所取りだけして前のスタンディングエリアに行って見る、あるいはテントだけを置いて見に行くという方がかなりいらっしゃいました。そこを区分けして場所取りのデッドスペースをなくすことにより、より多くの方々に快適にご観覧いただけるような施策を考えております。

(記者)

例えばスタンディングチケットを3枚買えば3日間見られるという意味ですか。

(北牧総合プロデューサー)

はい。スタンディングにおいて、休憩の時はフードコートに行くという方はスタンディングだけで結構ですし、時々芝生ゆっくり観たいなという方は、シートチケットを買っていただくように考えております。それぞれの券種に市民割引チケットをご用意しています。

(司会)

以上をもちまして、記者発表を終了いたします。